

各位

No.25010

2025年12月16日

ノイルイミューン・バイオテック株式会社

<https://www.noile-immune.com>

ノイルイミューンが提供する CAR 配列を使用した 山口大学と日立製作所の CAR-T 細胞の技術改良に関する共同研究開始について

ノイルイミューン・バイオテック株式会社（以下、ノイルイミューン）は、このたび、ノイルイミューンの共同研究先である国立大学法人山口大学（以下、山口大学）が2025年12月16日に開始を発表した株式会社日立製作所とのCAR-T細胞の技術改良に関する共同研究^(参照1)に対して、ノイルイミューンがCAR配列を提供し協力することをお知らせします。

この共同研究には、ノイルイミューンの代表取締役社長である玉田耕治（山口大学大学院医学系研究科免疫学講座 教授、細胞デザイン医科学研究所 所長）、及び顧問である佐古田幸美（山口大学大学院医学系研究科 免疫学講座 准教授）が参画します。CARの配列は、CAR-T細胞治療において、がん細胞を認識し攻撃するための重要な役割を果たしますが、この共同研究では、ノイルイミューンが提供するCAR配列を基盤として、最適化されたCAR-T細胞のデザイン及びスクリーニングを実施します。この共同研究の進展に伴い、ノイルイミューンが開発中のPRIME CAR-Tが最適化され、その結果、開発パイプラインの安全性・有効性の改善、上市及び実用化の確度の向上、パイプライン価値の増大等につながることが期待されます。

ノイルイミューンは、がんに苦しむ世界中の患者さんに、新たな治療選択肢として最新のがん免疫療法をお届けすることを目指し、研究・開発に取り組んでまいります。

（参照1）出典：山口大学、2025年12月16日付「国立大学法人山口大学が株式会社日立製作所とCAR-T細胞の技術改良に向けた共同研究を開始」、URL：<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/wp-content/uploads/2025/12/25121601.pdf>

以上

【ノイルイミューン・バイオテック株式会社について】

ノイルイミューン・バイオテック（TSE：4893）は、免疫細胞療法の治療効果を高める当社独自の革新的技術である「PRIME技術」を搭載したPRIME CAR-T細胞で、固形がんに対する次世代のがん免疫療法の実用化に取り組むアカデミア発のバイオテック企業です。PRIME技術は、様々なキメラ抗原受容体(CAR)との組み合わせによる新規医薬品の創出や、多様なモダリティへの応用が可能で、他の技術との協働により今後多くののがん治療アプローチの開発が期待できます。ノイルイミューンは、日々の事業活動への取り組みを通じて、「がんを克服できる社会の創生に貢献する」ことを目指します。

詳細については、<https://www.noile-immune.com/>をご覧ください。

【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

〒105-0012 東京都港区芝大門2-12-10 T&G浜松町ビル5階

ノイルイミューン・バイオテック株式会社

pr@noile-immune.com